

議会活動の紹介

Topics

県議会からのお知らせ Information

TV テレビ・ラジオ放送

定例会の質問と答弁の様子や委員会の審議状況、議案の審議結果などをお知らせしています。

テレビ テレビ和歌山(WTV)

県議会だより

開会、質問、閉会日の22時30分から25分間放送
(2月定例会の放送予定2/23、3/3、4、7~11、17)

県議会手話だより

閉会日の約1週間後に、22時30分から30分間放送
(2月定例会の放送予定3/29)

ラジオ 和歌山放送(WBS)

県議会ダイジェスト

開会、質問、閉会日の21時20分から15~30分間放送
(2月定例会の放送予定2/23、3/3、4、7~11、17)



県議会ホームページ

和歌山県議会

<http://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/200100/www/>

- 県議会のしくみや主な動き、議員紹介、議会日程、質問項目、本会議録など様々な情報を掲載しています。
- 議会開会中は、質問など本会議場での模様を生中継しています。また、この中継録画やテレビ広報番組の録画をいつでも見ることができます。



傍聴してみませんか

本会議は、申込みなしで傍聴できます。
委員会の傍聴は、事前の申込みが必要です。

平成28年2月定例会 会期日程(予定)

本会議	2月23日(火)
本会議・常任委員会	2月25日(木)
本会議(質問)	3月3日(木)・4日(金)・7日(月)~9日(水)
予算特別委員会	3月10日(木)・11日(金)
常任委員会	3月14日(月)・15日(火)
本会議 予算特別委員会	3月16日(水)
本会議	3月17日(木)

「点字版・テープ版」の案内

本紙の点字版・テープ版(ボランティアの方による朗読)を作成しています。

虚礼廃止にご理解・ご協力を!

- 県議会では、虚礼を廃止した議員活動を行っています。
- 冠婚葬祭、慶事、見舞い及び各種行事等における寄附行為の禁止(本人が出席する結婚式の祝儀、香典等は除く)
 - あいさつ状の禁止
 - 議員名、議員団名及び会派名による年賀・暑中見舞い等の各種広告の禁止
 - 中元や歳暮の贈答はしない
 - お祝い・おくやみ電報等は出さない(親戚・友人は除く)

発行日/平成28年2月14日

編集・発行/和歌山県議会 ☎073-441-3560

〒640-8585(県庁専用郵便番号) 和歌山市小松原通1-1

トルコ・スペイン訪問

前芝雅嗣議長と立谷誠一議員は、仁坂知事とともに、平成27年10月11日から18日までの日程でトルコ・スペインを訪問しました。

トルコでは、首都アンカラやイスタンブールを訪問し、トルコ政府要人と会談するとともに、日本・トルコ合作映画「海難1890」のPRや本県とトルコとの交流についての情報発信を目的としたプロモーション行事に出席しました。

スペインではガリシア州議会議長を表敬訪問するとともに、サンティアゴ・デ・コンポステーラ市との知的交流、経済交流、文化交流の推進を柱とする覚書調印式に出席しました。



トルコ 土日基金文化センター



スペイン ガリシア州ラホイ宮殿

第12回近畿6府県議員交流フォーラム

近畿6府県の議員が地方議会や近畿圏の共通課題などについて一堂に会して意見交換を行う「第12回近畿6府県議員交流フォーラム」が、本県から6名の議員、各府県総勢34名の議員が参加し、平成27年11月9日に奈良県議会において開催されました。

午前の全体会議終了後、各議員が3つの分科会に分かれ、新川達郎同志社大学大学院教授(地方自治分科会)、麻生憲一奈良県立大学教授(観光分科会)、今村知明奈良県立医科大学教授(医療分科会)のコーディネートのもと、活発な議論や意見交換が行われました。

続いて、午後の全体会議において、各コーディネーターから分科会の報告がなされ、最後に来年度の開催県である大阪府議会の今井議長から挨拶があり、フォーラムが締めくくられました。



関西広域連合議会11月臨時会開催

関西広域連合議会11月臨時会が、平成27年11月19日にホテルニューオータニ大阪(大阪市)で開催されました。

本県議会からは、山下直也議員(広域連合議長)、岸本健議員と長坂隆司議員が出席しました。

会議に先立ち、山下直也議員が、紀の国わかやま国体・わかやま大会でのお力添え、御声援に対するお礼を述べるとともに、和歌山県への再訪を願いました。本会議においては、平成26年度一般会計歳入歳出決算認定などの議案が審議・採決され、関西広域連合が今後取り組むべき課題などについて一般質問が行われました。



「みなべ・田辺の梅システム」が世界農業遺産に認定

平成27年12月15日、国連食糧農業機関(FAO)本部(ローマ)で開催された世界農業遺産(GIAHS)運営・科学合同委員会において、「みなべ・田辺の梅システム」が世界農業遺産に認定されました。

本県議会からは、議長代理として坂本登議員(和歌山県議会みなべ・田辺地域世界農業遺産促進協議会会長)が出席し、認定後、現地と地元とを結んだテレビ電話会議において、「今回の認定はゴールではなく、始まりです。この認定を活用して、地元の皆さんとともに世界一すばらしい梅産地をつくっていきたい」と、新たな決意を発表しました。



GIAHS運営・科学合同委員会プレゼンテーション



地元とのテレビ電話会議